

3月 イチゴ栽培管理（2026）

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	<p>「草勢や温度に応じた遮光資材の対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 肥大促進に「ふとる」5kgや「カリっと」1kg。 ・ 根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg。 ・ Nの過剰は圃場には「ウルル2号」5kg。
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 （カルシウムは月に2～3回5kg） ・ 生育促進に「ウルル18号」5kg灌水処理。 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。 ・ 茎葉の整理作業・複合環境制御の充実（中旬迄） ・ 徒長防止に「PKゴー」2000倍の葉面散布。 ・ アザミウマ防除適期は8～10日前後。 ・ 根域充実に「アミクエ」5～10kg灌水処理。 ☆品種毎の芯葉の徒長抑制には「シリカ水」1000倍葉面。
8日		
9日		
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日		
17日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 （カルシウムは月に2～3回5kg） ・ 肥大促進に「ふとる」5kgや「カリっと」1kg ・ アザミウマ防除適期は8～10日前後。 ・ 徒長防止に「PKゴー」2000倍の葉面散布。
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
ポイント	<p>3番果以降の連続収穫で徐々に気温も上昇して草勢も強くなる反面に株疲れや成疲れで根域も制限されてきますのでアミクエ施肥で定期的な発根剤の施肥や環境制御管理に努めましょう。</p>	